

2024年4月25日

株式会社 千葉銀行

株式会社SHIRASAKA向け
「ちばぎんSDGsリーダーズローン」の取組みについて

千葉銀行(頭取 米本 努)は、株式会社SHIRASAKA(代表取締役 白坂 竜児、本社:茨城県つくば市)に対して、「ちばぎんSDGsリーダーズローン(サステナビリティ・リンク・ローン型)」を取り組みましたのでお知らせします。

「ちばぎんSDGsリーダーズローン」は、サステナビリティ経営を積極的に実践しようとする事業者さまが、事業規模や経営実態に合わせて有効な目標等を設定する融資制度です。

貸出先の株式会社SHIRASAKAは、太陽光発電施設の設置施工及び運営を行っており、住宅用から産業用、農業用に至るまで幅広い分野にわたって工事を手掛けることが可能です。技術力のある各種有資格スタッフを多数擁し、企画・設計から施工、販売、保守・管理に至るまで、自社一貫体制を強みとしています。「すべては地球の笑顔のために」を理念として掲げ、再生可能エネルギー設備の施工・運営を通じて持続的な社会づくりに貢献しています。また、2022年9月にはSDGs宣言を行い、クリーンエネルギーの創出のほか、労働時間の適切な管理や有給休暇の取得促進、従業員への健康投資など、職場環境の整備にも取り組んでいます。

今回、SDGs達成の取組みとして、自社が施工した太陽光発電設備の累計発電容量の増加目標を策定しました。目標達成時には当行が金利を優遇することで、お客さまの目標達成に向けた動機付けを行い、お客さまのサステナビリティ経営を後押しします。

当行は今後もグループ一体となって、サステナブル・ファイナンスを提供することで、お客さまや地域社会のパートナーとして、社会・環境問題の解決に資する取組みを一層推進し、持続可能な地域社会の実現に貢献してまいります。

【案件概要】

貸出先	株式会社SHIRASAKA	資金使途	運転資金
契約締結月	2024年3月	融資金額	100百万円
融資形態	証書貸付	第三者評価機関	株式会社ちばぎん総合研究所

【本件のSPTs^{※1}について】

設定内容	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
自社が施工した太陽光発電設備の累計発電容量(kw)	43,687	47,353	51,019	54,685

2028年度	2029年度	2030年度	2031年度	2032年度
58,351	62,017	65,683	69,349	73,015

※1 SDGs・ESG戦略における事業挑戦目標(サステナビリティ・パフォーマンス・ターゲット)

※2 2023年度(2023年2月~2024年1月)太陽光発電設備の累計発電容量実績 40,021kw

以上